

## 5 学部共通選抜

### 2025 年度 入学 試験 問題

# 日本史

(試験時間 10:30~11:30 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、マーク解答用紙のみです。
3. 解答は、必ず解答欄にマークしてください。解答欄以外にマークすると無効となります。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、一度マークした箇所を修正する場合、しっかりと消してください。消し残りがあると、解答が無効となることがあります。また、消しくずを残さないでください。
5. 解答用紙を折り曲げたり、汚したりしないでください。
6. 解答用紙には、必ず受験番号と氏名を記入・マークしてください。未記入や記入・マークミスなどがあった場合は、当該科目の解答は無効になります。



I 次の文章〔A〕,〔B〕と史料〔C〕(原文から仮名づかい,句読点を加える等適宜修正している)について,下記の設問に答えなさい。(20点)

〔A〕

5世紀から6世紀にかけて,大王を中心としたヤマト政権は、氏姓制度と呼ばれる支配の仕組みを作り上げていった。<sup>①</sup>豪族たちは血縁やその他の政治的関係をもとに構成された氏と呼ばれる組織に編成され、氏単位にヤマト政権の職務を分担し、大王は彼らに姓を与えた。<sup>②</sup>

<sup>③</sup>この当時の人々は、太陽・山・川・巨岩・巨木などを神または神の宿る場所と考え、祭祀の対象とした。

問1 下線部①やその政権下で築造された古墳に関連する記述として、正しいものをすべて選んでマークしなさい。なお、適切な選択肢がない場合には、eをマークしなさい。

- a 前方後円墳が畿内では出現したのは3世紀のことであるが、東北地方南部で前方後円墳が見られるのは、6世紀になってからのことである。
- b 古墳の墳丘は葺石によって覆われており、埴輪が墳丘上に並べられることはなかった。
- c ヤマト政権の直轄地を屯倉といい、直轄民を名代・子代という。
- d 6世紀末から7世紀初めにかけて、各地の前方後円墳の築造はほぼ同時期にみられなくなった。それはヤマト政権の強力な規制の結果と考えられる。

問2 下線部②について、氏と彼らが大王から与えられた姓の組み合わせとして誤っているものを、下から一つ選んでマークしなさい。

- a (氏) 蘇我 (姓) 臣
- b (氏) 筑紫 (姓) 君
- c (氏) 土師 (姓) 臣
- d (氏) 出雲 (姓) 臣
- e (氏) 大伴 (姓) 連

問3 下線部③について、4世紀半ばから巨岩の上に銅鏡などを奉獻する行為がはじまり、その後も海上交通の安全を祈る国家的な祭祀が行われたと考えられ、現在も有名な神社が置かれている場所を、下から一つ選んでマークしなさい。

- a 熊野
- b 外ヶ浜
- c 屋久島
- d 志賀島
- e 沖ノ島

〔B〕

足利義満が室町幕府の最高権力者となった14世紀後半は、東アジアの転換期で④あった。中国大陸では元から明へと王朝が交替し、朝鮮半島でも高麗が倒れて朝鮮が⑥建国された。そのような状況で、日本でも南北朝の合一が実現した。

問4 下線部④について、以下の文ア～エのうち、足利義満の征夷大將軍在職中のできごととして正しいものの組み合わせを、下から一つ選んでマークしなさい。

- ア 足利義満が有力守護の山名氏清を一族の内紛に乗じて倒した。
  - イ 北条高時の遺児が反乱をおこした。
  - ウ 足利義満は九州探題として今川貞世（了俊）を派遣し、南朝の勢力下にあった大宰府を制圧した。
  - エ 足利義満が祖阿・肥富らを明に派遣し、国交を求めた。
- a ア・イ
  - b ア・ウ
  - c ア・エ
  - d イ・ウ
  - e イ・エ
  - f ウ・エ

問5 下線部⑤について、室町幕府の有力守護の一族とその一族が守護職を持った国の組み合わせとして誤っているものを、下から一つ選んでマークしなさい。

- a 斯波氏—越前
- b 畠山氏—遠江
- c 細川氏—阿波
- d 大内氏—周防
- e 島津氏—薩摩

問6 下線部⑥について、この王朝を建てた人物として正しいものを、下から一つ選んでマークしなさい。

- a 李成桂
- b 李完用
- c 李世民
- d 李承晩
- e 李參平

〔C〕

【X】

(和銅)五年春正月乙酉、<sup>(16日)</sup> 詔<sup>みことり</sup>して曰<sup>のたまわ</sup>く、「諸国の役民<sup>えきみん</sup>、郷に還るの日、食糧絶え<sup>とぼ</sup>乏しくして、多く道路<sup>う</sup>に饑えて、溝壑<sup>こうがく</sup>に転填<sup>てんでん</sup>すること、其<sup>そ</sup>の類少なからず。国司等<sup>よろ</sup>宜しく勤めて撫養<sup>ぶよう</sup>を加え、量<sup>はか</sup>りて賑恤<sup>しんじゆつ</sup>すべし。如し死する者有らば、且<sup>かつ</sup>は埋葬<sup>まいそう</sup>を加え、其<sup>しる</sup>の姓名を録して、本属<sup>ほんぞく</sup>に報ぜよ」と。

【Y】

(和銅六年)三月壬午、<sup>(19日)</sup> (中略) 又詔<sup>こうざんはる</sup>したまわく、「諸国の地、江山<sup>こうざん</sup>遐<sup>へだた</sup>かに阻りて、負担<sup>ともがら</sup>の輩、久しく行役<sup>こうえき</sup>に苦しむ。資糧<sup>しろう</sup>を具備<sup>そな</sup>えんとせば、納貢<sup>のうぐ</sup>の恒数<sup>こうすう</sup>を闕<sup>か</sup>き、重負<sup>じゆうふ</sup>を減損<sup>げんそん</sup>せんとせば、路<sup>みち</sup>に饑うることの少なからざるを恐る。宜しく各<sup>おのおの</sup>一囊<sup>のう</sup>の錢<sup>ぜに</sup>を持ちて当爐<sup>とうろ</sup>の給<sup>きゅう</sup>と作し、永く労費<sup>らうひ</sup>を省<sup>お</sup>き、往還<sup>おうかん</sup>便<sup>たよ</sup>りを得<sup>え</sup>しむべし。宜しく国郡司<sup>くにぐんじ</sup>等、豪富<sup>ごうふ</sup>の家に募<sup>つ</sup>りて米<sup>こめ</sup>を路<sup>かたわら</sup>の側<sup>まが</sup>に置き、其<sup>まが</sup>の売買<sup>うりばい</sup>に任<sup>まか</sup>せしむべし。(中略)」と。

問7 史料【X】・【Y】では日付を表すために用いられている、「乙酉」や「壬午」などのいわゆる干支は、年を表すのにも用いられる。たとえば、「壬午」の年に朝鮮王朝で起こった事件を「壬午軍乱」と呼ぶのがその例である。干支は、それを構成する二つの漢字がそれぞれ決まった順番に入れ替わっていく。具体的には、最初の漢字は、「甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸」の10文字がこの順番で入れ替わり、次の漢字は、「子・丑・寅」などの12文字が入れ替わっていく。

『上宮聖徳法王帝説』という史料では、仏教公伝は「戊午」の年とされる。この年を1年目と数えると、日本で仏教の導入を進めた蘇我氏の本宗家が滅びた事件である「乙巳の変」は何年目のできごとか。正しいものを下から一つ選んでマークしなさい。

- a 84年
- b 88年
- c 104年
- d 108年
- e 124年
- f 128年

問8 史料【X】・【Y】は、いずれも和銅年間の記事である。これらの史料と同じ和銅年間のできごとを下から一つ選んでマークしなさい。

- a 大宝律令の制定
- b 養老律令の施行
- c 長屋王の変
- d 長岡京への遷都
- e 平城京への遷都

問9 下線部⑦に関する文ア～エのうち、正しいものの組み合わせを、下から一つ選んでマークしなさい。

ア 律令制の国司は、中央から派遣された。

イ 奈良時代には、国司は一人だけが任命されていた。

ウ 律令制の郡司は、中央から派遣された。

エ 桓武天皇は、一部の地域を除いて軍団と兵士を廃止し、かわりに郡司の子弟などを健児として、国府などを守らせた。

- a ア・イ
- b ア・ウ
- c ア・エ
- d イ・ウ
- e イ・エ
- f ウ・エ

問10 以下の文ア～エのうち、史料【X】・【Y】からは直接読み取れないものの組み合わせを、下から一つ選んでマークしなさい。

ア 諸国から都に労役を果たすためにやってきた人が都で命を落とした場合には、その人の郷里の国司が家族に報告せよと命じている。

イ 諸国から都に税を納める人々は、朝廷に納める税だけではなく、往復の間の食糧なども負担しなければならなかった。

ウ 都から郷里へ帰るときに、朝廷はその人々に銭を支給していた。

エ 朝廷は、国司や郡司に対して、各地の富豪層に米を銭で売らせようとした。

- a ア・イ
- b ア・ウ
- c ア・エ
- d イ・ウ
- e イ・エ
- f ウ・エ

Ⅱ 次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(20点)

徳川家康は豊臣秀吉の強圧的な対外政策を転換して、貿易を中心とする親善政策をすすめた。その結果、わが国近世初頭の海外との海上交通は東南アジアのほか新大陸にまで及んだ。しかし、その後の江戸幕府のいわゆる鎖国政策の結果、わが国船舶の海外進出は途絶えることとなった。

他方で、わが国の沿海交通は大量の物資輸送に適しているので、大いに発達した。

全国統治の必要から、江戸幕府は早くから陸上交通を整備していたが、陸上での物資輸送にはさまざまな制約があった。それに対し、水上での輸送は大量の物資を安価に運べる利点があったため、年貢米をはじめとする物資の輸送には水上交通が利用された。海上交通は大坂と江戸を起点に整備された。

江戸幕府は、将軍（ア）の発布した武家諸法度で五百石積以上の大船の建造を禁止したが、商人の不便が幕府に聞こえ、ほどなく商船に対する制限は撤廃された。

江戸の発展にともなって、大坂・江戸間の海路が大動脈となり、菱垣廻船・樽廻船が定期的に運航された。十組問屋や二十四組問屋は、大坂・江戸間の流通の独占をめざして結成された仲間の連合組織である。また、17世紀後半以降、江戸商人河村瑞賢らの努力により、東廻り航路と西廻り航路が整備された。西廻り航路では、蝦夷地の昆布なども運ばれた。

問1 下線部①に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 豊臣秀吉は、バテレン追放令により長崎で宣教師・信徒ら55名を処刑した。
- b 豊臣秀吉は、ゴアのポルトガル政庁、ルソンのスペイン政庁や台湾に対し服属と入貢を求めた。
- c 豊臣秀吉は、朝鮮を侵略し、慶長の役の戦域は平壤や会寧にまで及んだ。

問2 下線部②に関して、ドイツ人医師ケンペルの著書『日本誌』の一部を和訳して、これを「鎖国論」と題したもっとも適切な人名を、次の中から1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 雨森芳洲
- b 志筑忠雄
- c 高橋景保
- d 西川如見

問3 下線部③に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 江戸などでは牛車や大八車が多数存在したが、遠隔地を結ぶ馬車は発達しなかった。
- b 陸上輸送は、宿場ごとの継送りであったが、中部地方では馬や牛を用いて商品を長距離輸送する中馬が発達した。
- c 幕府は、主に軍事上の理由で大井川や天竜川などの大河川には橋をかけなかった。

問4 空欄（ア）に入る大船建造の禁を規定した武家諸法度を発布したもっとも適切な人名を、次の中から1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 徳川家光
- b 徳川家康
- c 徳川綱吉
- d 徳川秀忠

問5 下線部④に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 元和の武家諸法度は、南禅寺金地院の崇伝が起草した。
- b 元和の武家諸法度には、新規の築城の禁止、参勤交代を制度化する条項などが定められていた。
- c 元和の武家諸法度は、第一条で主君に対する忠と父祖に対する孝、それに礼儀による秩序を規定した。

問6 下線部⑤の大船建造の禁が解かれた幕政改革を、次の中から1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 安政の改革
- b 寛政の改革
- c 享保の改革
- d 天保の改革

問7 下線部⑥に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 菱垣廻船・樽廻船が就航した航路は、南海路と呼ばれている。
- b 菱垣廻船におくれて就航した樽廻船は、酒荷専用として運航がはじまった。
- c 菱垣廻船・樽廻船両者の間では争いが繰り返されたが、しだいに菱垣廻船が優位に立った。

問8 下線部⑦に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 水野忠邦は、十組問屋・二十四組問屋などの解散を命ずることによって物価騰貴をおさえ、流通関係を安定させた。
- b 江戸の十組問屋は、大坂の二十四組問屋の注文に応じて下り荷を仕入れる問屋である。
- c 十組問屋と二十四組問屋が組織された目的には、海損の共同保障があった。

問9 下線部⑧に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 河村瑞賢は、東北地方の幕府直轄地からの年貢米を江戸に運ぶことを請け負った。
- b 河村瑞賢が整備した東廻り航路は、酒田から陸奥荒浜までの航路であり、酒田から江戸までの東廻り航路は江戸後期になって開通した。
- c 北前船は、西廻り航路で活躍した主に運賃で利益を得る廻船であった。

問10 下線部⑨に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 蝦夷地と山丹地方の間で取引された品物のなかには蝦夷錦もあった。
- b 最上徳内は、蝦夷地開発の必要性を論じた『赤蝦夷風説考』をあらわした。
- c 近藤重蔵は、樺太と大陸との間に海峡があることを確認し、幕府は樺太を北蝦夷地と改称した。

Ⅲ 次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(20点)

明治政府は、列強に対抗するため西洋文明の摂取による近代化の推進をはかり、富国強兵を目指した。西洋の産業技術や社会制度をはじめ、近代的な西洋文明の受容がはかられるようになった。<sup>①</sup>

1882年にヨーロッパに渡り憲法調査に当たった伊藤博文は、おもに君主権の強い(ア)憲法を学んで翌年帰国して憲法制定の準備を進めた。1885年には太政官制を廃止して、宮中に対する行政府の組織としての(イ)を創設した。その後、彼を中心に憲法草案の作成は極秘に進められ、1889年2月に大日本帝国憲法が<sup>②</sup>発布された。

法治国家を確立し条約改正を実現するため政府は国内法の整備を進めた。1890年には民法が公布されたが、日本の伝統に反するという非難を<sup>③</sup>あびて激しい論争の末、1898年までに先の民法を修正して公布された。

憲法と同時に衆議院議員選挙法が公布され、議会を通して国民が国政に参加する道<sup>④</sup>が開かれた。1890年に実施された第1回総選挙の結果を受けて、第1回帝国議会は、自由民権運動の流れをくむ立憲自由党と立憲改進黨などの民党が衆議院の過半数を占<sup>⑤</sup>めた。議会に対する政府の方針は、政党の意向によって左右されてはならないという(ウ)の立場であった。

国内では議会を軸とした政治の運営が定着するなか、対外的には、幕末に欧米諸国と結ばれた不平等条約の改正が課題となっていた。不平等条約のうち、領事裁判権(治外法権)の撤廃と関税自主権の回復は、特に重要であった。第2次伊藤内閣の外務大臣(エ)は、相互対等の最恵国待遇と内地雑居を内容とする日英通商航海条約の調印に成功した。さらに、日露戦争後の1911年、日本は条約上、列国と対等の<sup>⑥</sup>関係を築くことができた。

問1 下線部①に関連する記述として誤っているものを、次の a～e からすべて選んでその記号をマークしなさい。

- a 中江兆民は、ルソーの『社会契約論』の一部を訳した『民約訳解』を刊行した。
- b 福沢諭吉の『文明論之概略』では、個人の自主独立と国家の独立のためには西洋文明の吸収が必要であると説かれていた。
- c 中村正直がミルの『自由論』を翻訳して『自由之理』を公刊して以来、フリーダムなどに対して自由という訳語が定着した。
- d 西周は、オランダで学んだ後、立憲政体の普及に貢献した『立憲政体略』を刊行した。
- e 森有礼らにより結成された明六社は、機関誌『明六雑誌』を発行し、封建思想や神道思想を普及させようとした。

問2 空欄（ア）にあてはまる語句を、次の a～e から一つ選んでその記号をマークしなさい。

- a フランス
- b ドイツ
- c イギリス
- d オランダ
- e イタリア

問3 空欄（イ）にあてはまる語句を、次の a～e から一つ選んでその記号をマークしなさい。

- a 屯田兵制度
- b 学制・徴兵制
- c 市制・町村制
- d 内閣制度
- e 軍部大臣現役武官制

問4 下線部②に関連して誤っているものを、次のa～eからすべて選んでその記号をマークしなさい。

- a 天皇大権として天皇の外交権と予算制定権が明記されていた。
- b 臣民と呼ばれた日本国民は法律の範囲内で言論の自由が認められていた。
- c 陸・海軍大臣が陸海軍を統帥していた。
- d 帝国議会は貴族院と枢密院からなっていた。
- e 各国務大臣は個別に帝国議会に対して責任を負うものとされていた。

問5 下線部③に関連する記述として誤っているものを、次のa～eからすべて選んでその記号をマークしなさい。

- a 穂積八束は伝統的な家族制度が破壊されるとして「民法出デ、忠孝亡ブ」と批判した。
- b 梅謙次郎は個人主義的な性格を有するロエスレルの民法を支持した。
- c 修正された民法の下、戸主には、家族がどこに住むかを指定する権限があたえられていた。
- d 修正された民法では、戸主の地位と財産の継承は通常長男であるとする家督相続制度がとられていた。
- e 修正された民法では、婚姻は当事者の自由意思に委ねられ、男女の対等な権利が認められていた。

問6 下線部④に関連する記述として次の文の空欄①・②にあてはまる数字の組み合わせとして正しいものを、次のa～eから一つ選んでその記号をマークしなさい。

衆議院議員選挙法では、選挙人は満（①）歳以上の男性で、直接国税（②）円以上の納入者とされていたため、有権者は全人口の1%強にとどまっていた。

a ① 30 ② 15

b ① 30 ② 20

c ① 30 ② 25

d ① 25 ② 15

e ① 25 ② 20

f ① 25 ② 25

問7 下線部⑤に関連する記述として誤っているものを、次のa～eからすべて選んでその記号をマークしなさい。

a 民権運動家たちが新聞や雑誌で政府を批判したが、それに対して政府は地方三新法を制定してこれをきびしく取り締まった。

b 埼玉県秩父地方では負債の減免を要求する農民が武装蜂起したが、軍隊に鎮圧された。

c 井上馨外務大臣の条約改正案が明るみになると言論・集会の自由、地租の軽減、領事裁判権を求める運動が起きた。

d 板垣退助らは、交詢社をおこし、有司専制を批判した五日市憲法草案を政府に提出した。

e 大隈重信は立憲帝政党を結成し、イギリス流の議院内閣制の早期導入を主張した。

問8 空欄（ウ）にあてはまる語句を、次のa～eから一つ選んでその記号をマークしなさい。

- a 国家主義
- b 平民主義
- c 超然主義
- d 日本主義
- e 社会主義

問9 空欄（エ）にあてはまる語句を、次のa～eから一つ選んでその記号をマークしなさい。

- a 青木周蔵
- b 陸奥宗光
- c 岩倉具視
- d 寺島宗則
- e 小村寿太郎

問10 下線部⑥の戦争の終結過程に関連する記述として誤っているものを、次のa～eからすべて選んでその記号をマークしなさい。

- a ロシアは講和条約において満洲に対する日本の指導・監督権を認めた。
- b ロシアは旅順・大連の租借権、長春以南の鉄道とその付属の利権を日本に譲渡した。
- c 日本は北緯50度以南の樺太（サハリン）の領有権を持った。
- d ロシアはカムチャツカ半島を日本に譲渡した。
- e 大きな人的な損害がでたにもかかわらず、賠償金がとれなかったことに国民は不満を持ち講和反対の大会は暴動化した。

Ⅳ 次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(20点)

第一次世界大戦が終結してヨーロッパ諸国の復興が進むと、日本経済は苦境に立たされた。さらに1923年に関東大震災が発生すると、多くの企業がふりだした手形を① 決済できなくなるという事態に陥った。そこで政府は、これらの震災手形の決済期限を延ばしたり、日本銀行に手形を買い受けさせたりした。しかし、衆議院における大蔵大臣の失言によって取付け騒ぎが起こり、銀行が休業や倒産に追い込まれた。ときの若槻礼次郎内閣は、経営が破綻した鈴木商店に対して巨額の融資を行ってきた( A )を緊急勅令によって救済しようとしたが、枢密院の了承が得られず総辞職した。かわって成立した( B )の田中義一内閣はモラトリアムを発令し、日本銀行による巨額の救済融資を行うことで事態の収拾を図った。そして、事態が落ち着くと、一旦引き出された預金が大銀行に集中し、五大銀行による金融支配が強まるきっかけとなった。1929年、かわって成立した浜口雄幸内閣は、( C )を大蔵大臣に起用し、不況からの脱出と日本経済の抜本的な再建に取り組んだ。

一方、第一次世界大戦で国民が総力戦に動員されたことで、ヨーロッパ諸国では国民の政治参加や労働者の権利向上を求める声が高まり、日本においても社会運動が勃興した。吉野作造らは1918年に( D )を組織して全国的な運動を行い、知識人層を中心に影響を与えた。社会主義者たちも活発に活動を行うようになり、1920年には日本社会主義同盟が結成され、1922年には日本共産党が非合法のうちに結成され、コミンテルンの日本支部として承認された。農村では、小作料の減免を要求する小作争議が盛んに行われ、1922年に小作人組合の全国組織として日本農民組合が結成された。また同年には、社会的な差別を受けてきた被差別部落民の解放を目指す全国水平社も結成され、労働・農民運動とも結びついていた。女性の地位向上を目指す女性解放運動も行われ、1920年に平塚らいてうと市川房枝らによって新婦人協会が結成され、1922年には治安警察法の一部改正に成功し、女性も政治演説会に参加できるようになった。④

この時代は、さまざまな学問や芸術も発展した。文学では、白樺派や耽美派が活躍するとともに、新思潮派や新感覚派も登場した。また、労働運動や社会主義運動と結びついたプロレタリア文学もあらわれた。⑥

問1 下線部①について、第一次世界大戦期における日本の経済・産業に関する以下の記述のうち、適当なものを次の a～e からすべて選び、その記号をマークしなさい。

- a 世界的な船舶不足を背景に海運業や造船業が好況となり、日本はイギリスとアメリカを抜いて世界1位の海運国となった。
- b 大戦によってドイツからの薬品・染料・肥料などの輸入が途絶えたため、それらの国産化が目指され、化学工業が勃興した。
- c アメリカは主戦場とはならなかったため、アメリカ向けが多かった生糸の輸出は激減し、大戦中には生糸の貿易は輸入超過となった。
- d 連合国向けの軍需品や食料品の輸出や、ヨーロッパ列強が後退したアジア諸国向けの綿織物の輸出が増加した。
- e 工業生産額が農業生産額を追い越すとともに、工業人口も農業人口を上まわり、労働人口の構成が大きく変化した。

問2 空欄（ A ）に当てはまる銀行名として、最も適当なものを次の a～e から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 十五銀行
- b 横浜正金銀行
- c 日本勧業銀行
- d 日本興業銀行
- e 台湾銀行

問3 空欄（ B ）に当てはまる政党名として、最も適当なものを次の a～e から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 立憲政友会
- b 政友本党
- c 憲政党
- d 革新倶楽部
- e 立憲民政党

問4 空欄（ C ）に当てはまる人物名として、最も適当なものを次の a～e から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 片岡直温
- b 高橋是清
- c 松方正義
- d 井上準之助
- e 加藤高明

問5 空欄（ D ）に当てはまる組織名として、最も適当なものを次の a～e から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 友愛会
- b 猶存社
- c 新人会
- d 黎明会
- e 赤瀾会

問6 下線部②について、1919年、国際共産党組織としてコミンテルンを結成した人物名として、最も適当なものを次の a～e から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a レーニン
- b マルクス
- c スターリン
- d 毛沢東
- e トロツキー

問7 下線部③について、全国水平社の創立に際して「水平社宣言」を起草した人物名として、最も適当なものを次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 杉山元治郎
- b 賀川豊彦
- c 河上肇
- d 堺利彦
- e 西光万吉

問8 下線部④について、1900年に治安警察法を公布した内閣として、最も適当なものを次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 山県有朋内閣
- b 伊藤博文内閣
- c 桂太郎内閣
- d 大隈重信内閣
- e 西園寺公望内閣

問9 下線部⑤について、白樺派の作家の人物名として当てはまるものを次のa～eからすべて選び、その記号をマークしなさい。

- a 志賀直哉
- b 永井荷風
- c 谷崎潤一郎
- d 武者小路実篤
- e 有島武郎

問10 下線部⑥について、プロレタリア文学の作品として当てはまるものを次の a～e からすべて選び，その記号をマークしなさい。

- a 『日輪』
- b 『貧乏物語』
- c 『太陽のない街』
- d 『蟹工船』
- e 『恩讐の彼方に』

V 次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(20点)

アジア・太平洋戦争後、しばらくのあいだは占領地域からの引揚げや、戦地からの兵士の復員<sup>①</sup>で、失業者が急増した。在外邦人の引揚げに主導的な役割を果たしたのは、アメリカ軍であった。

一方、ソ連はアジア・太平洋戦争末期に、日ソ中立条約を無視し日本に宣戦布告<sup>②</sup>して、満洲・朝鮮に一挙に侵入した。そのうえで、軍人や民間人をシベリアに抑留<sup>③</sup>し、5万人以上の死者を出したとされる。ソ連は他の戦勝国からの批判をうけ、多数の抑留邦人はかつて海軍の鎮守府があった(④)港に帰還した。しかし、2000人をこえる「長期抑留者」の帰国は遅れ、日ソ国交回復<sup>⑤</sup>により最後の引揚げ船が入港したのは1956年12月であった。

敗戦直後の在外邦人の人口の流入による過剰人口も要因の1つとなり、食糧不足が問題となった。国民生活の危機は大衆運動を高揚させた<sup>⑥</sup>。また、戦地からの引揚げ者による戦争体験に基づいた小説<sup>⑦</sup>なども出版されて、戦後派文学の頂点を築いた。

第二次世界大戦後、アメリカを中心とした西側とソ連を中心とした東側両陣営は冷戦と呼ばれる対立を展開した。朝鮮戦争で、日本の戦略的価値を再認識したアメリカは、占領を終わらせて西側陣営に早期に編入させる動きを加速させた。1951年、サンフランシスコで講和会議<sup>⑧</sup>が開かれて、日本は48ヵ国とのあいだでサンフランシスコ平和条約を結んだ。平和条約は1952年に発効<sup>⑨</sup>して、約7年におよんだ占領状態は終わったが、沖縄・奄美・小笠原は日本から切り離され、アメリカの施政権下<sup>⑩</sup>におかれた。

問1 下線部①に関して、日本国内に引き揚げることになった日本人の数(軍人の復員と一般居留民の引揚げを含む)として最も近いものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 230万人
- b 330万人
- c 430万人
- d 530万人
- e 630万人

問2 下線部②に関して、条約を結んだときの首相と外相の組み合わせとして正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 首相：東条英機      外相：野村吉三郎
- b 首相：平沼騏一郎      外相：近衛文麿
- c 首相：広田弘毅      外相：有田八郎
- d 首相：近衛文麿      外相：松岡洋右
- e 首相：東条英機      外相：有田八郎

問3 下線部③に関して、ソ連が宣戦布告を行った月日として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 7月30日
- b 8月4日
- c 8月8日
- d 8月10日
- e 8月12日

問4 空欄④に当てはまる場所として、最も適切なものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 敦賀
- b 舞鶴
- c 佐世保
- d 伏木（高岡）
- e 新潟

問5 下線部⑤に関して、このときの外相として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 岸信介
- b 重光葵
- c 河野一郎
- d 石橋湛山
- e 池田勇人

問6 下線部⑥に関して、この時期（1940年代後半から1950年代前半）の大衆運動として正しいものを全て選び、その記号をマークしなさい。

- a 労働者が自主的に生産・業務を管理する生産管理闘争が活発になった。
- b 官公庁労働者を中心に、吉田内閣打倒をめざしたゼネラル＝ストライキに突入することが決定されたが、GHQの指令で中止された。
- c 学生は全共闘を組織して、授業料値上げ反対のために、多くの大学で大学紛争を巻き起こした。
- d 激しいインフレーションを背景に、市民を中心にした消費者運動が活発になり、多くの革新自治体が生まれた。
- e 左派の産別会議の勢力が弱まるなかで、反産別派の組合が右派社会党のあと押しで、日本労働組合総評議会を結成した。

問7 下線部⑦に関して、フィリピンでアメリカ軍の捕虜になった戦争経験を契機に小説に傾倒した小説家として、正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 野間宏
- b 安部公房
- c 遠藤周作
- d 大岡昇平
- e 坂口安吾

問8 下線部⑧に関して、正しいものを全て選び、その記号をマークしなさい。

- a フィリピンは戦時賠償が不十分であることを批判して、会議には参加したが調印しなかった。その後、平和条約を結んだ。
- b ソ連は講和会議に参加したが調印はしなかった。その後、平和条約を結んだ。
- c ベトナムは南北いずれも招かれなかった。その後、南ベトナム政府と平和条約を結んだ。
- d 中華民国は招かれなかった。その後、平和条約を結んだ。
- e インドは条約案への不満から参加しなかった。その後、平和条約を結んだ。

問9 下線部⑨に関して、平和条約が発効して占領状態が終わった月日として、正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 2月11日
- b 4月28日
- c 5月3日
- d 9月2日
- e 9月18日

問10 下線部⑩に関して、祖国復帰に先がけて1968年11月に実施されたはじめての琉球政府主席選挙で当選した人物として、正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 伊波普猷
- b 屋良朝苗
- c 大田昌秀
- d 稲嶺恵一
- e 仲井眞弘多

■

■